

登壇者プロフィール

第1部 基調講演「これからの不動産経営と公共空間活用のふか〜い関係」



西村 浩氏（建築家／クリエイティブディレクター）

株式会社ワークヴィジョンズ 代表取締役
オン・ザ・ルーフ株式会社 代表取締役
呉服元町ストリートマーケット株式会社 取締役
マチノシゴトバCOTOCO215 代表

1967年佐賀市生まれ／東京大学工学部土木工学科卒業、同大学院工学系研究科修士課程修了後、1999年ワークヴィジョンズ一級建築士事務所（東京都品川区）を設立。土木出身ながら建築の世界で独立し、現在は、建築・リノベーション・土木分野のデザインに加えて、全国各地の都市再生戦略の立案にも取り組む。日本建築学会賞（作品）、グッドデザイン賞（大賞、金賞等）、土木学会デザイン賞、公共建築賞、日本空間デザイン賞2021（最高賞）他多数受賞。佐賀市呉服元町では土地活用モデル大賞国土交通大臣賞受賞。

第2部 まちなかアイデアディスカッション

出村 嘉史氏（岐阜大学社会システム経営学環 教授）

1975年生まれ／京都大学で博士（工学）を取得後、京都大学で助教を務め、岐阜大学工学部の准教授、令和3年より現職。景観工学、都市形成史が専門。古ビルを自らリノベーションしたまちなかの研究室「美殿町ラボ」を開設するなど現場に根ざした活動を行う。

星野 博氏（まちづくりNPO法人志民連いちのみや（都市再生推進法人）理事長／税理士）

「杜の宮市」ほか市民イベントや、コミュニティカフェ「三八屋」・地ビール工房「一宮ブルワリー」等を企画運営。一宮市ウォークアブル事業「ストリートチャレンジ」事務局を担当。一宮市市民活動支援センター運営統括マネージャー。

稀温氏（Kion Studio 代表／コーディネーター）

1967年生まれ／服飾専門学校時代から、衣装や商業施設の企画に携わる。流通と外食企業勤務を経て、1991年KionStudioとして独立。衣食住遊のデザイン&コーディネートの際ら、2002年にRマテリアル、2016年リテイルを創始。2020年 個人的な素材スタジオANNEX増設。地元尾州と国内外の素材を扱う。

安藤 晴美氏（特定非営利活動法人おさんぼや 代表理事）

我が子を育てながら子育て支援に携わり18年。子育てサークル代表・お母さん業界新聞編集長・森のようちえんスタッフを経て、NPO法人おさんぼやを設立。安心して子どもを育てる仲間・環境を実践し、創り上げ続けている。

石黒 太輝氏（c_thought coffee デザイナー）

一宮市出身の現在25歳／自家焙煎スペシャルティコーヒーショップ「c_thought coffee | シーソーコーヒー」のブランド全体のデザインや運営を行う。2024年初夏、一宮駅前銀座通りにオープンする「TORA CAFE by c_thought coffee」のカフェ店舗の企画運営やデザインも行う。

富田 隆裕氏（一宮市銀座通商店街振興組合 理事長）

1970年一宮市生まれ53歳／既婚、子供一人／上智大学経済学部卒業後、東京都、大阪府、広島県の会社員生活を経て2002年に実家のホテル事業を引き継ぎ現在に至る。ホテル事業は35周年を迎える。／一宮市銀座通商店街理事長を16年以上務める。／一宮まちなか未来会議 理事に2021年就任。